

To Club Presidents and Secretaries
in district 2710 (Copy to Members)

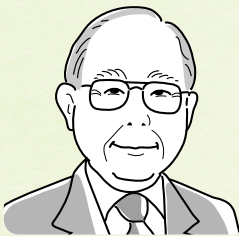


Governor's Monthly Letter

from Seiji Onoki

もっと新世代に関心を！

Governor's Message



国際ロータリー第 2710 地区
2012 ~ 2013 年度ガバナー

大木 穂 二

GOVERNOR : Seiji Onoki

会長、幹事の皆さん。そして此の月信に目を通す会員の皆さん。今日は。今月は「新世代の為の月間」ですから、私の新世代に寄せる所見を述べて参考に供したいと思います。

「青少年」から「新世代」という表現に変わって早や 10 数年になることを知り、当時は余りにも長く「青少年」に慣れ親しんでいたせいか、何となくよそよそしく直ぐには馴染めなかった記憶があります。「新世代」という言葉を最初に使ったのはルイス・V・ジアイ RI 元会長で、1996 年に彼は「成功と失敗を分つ要素は未来へのヴィジョンです。新世代は未来への投資であり、今日から未来を築き始めようではありませんか。」と述べています。彼が敢えて新世代に託したものは、次の世代を担う若者を大切にしよう、もっとロータリー活動を知って貰おう、そして彼等と共に生きようではないかとの期待と願いでありました。

長年ロータリアンが膾炙してきた四大奉仕に加え、かねてからの要望が奏功して新世代奉仕が第五奉仕になったことをみても、四大奉仕と同列に叙せられる程に重視され、新たに五つの奉仕部門でもってより有機的活動の成果を目指す意気込みが感じられてなりません。私達はその意味合いを直視する必要があるのです。

こうした傾向に比し、私の見るところ我が地区内会員の新世代への関心は、残念乍ら全般的には決して高いとは

言えないようです。RI のプログラムであるインターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA 等をクラブの事業として取りあげている場合を除き、これら諸プログラムへの参画は漸減傾向にあります。インターアクト、ローターアクトの増加はクラブ、会員共に苦戦を強いられており、青少年交換にしても以前は合格者の絞り込みに腐心する状況でしたが、昨今は派遣予定人員にも満たない応募者数です。RYLA においても主管クラブが苦勞して折角素晴らしい企画をたてても、参加者の見通しは常に薄氷を踏む思いが継続している有様です。この原因は一体何でしょうか。

ロータリーにおいて新世代奉仕は亜流であるといった発想が、その一因ではないでしょうか。日本では諸外国に比し、指導力や高潔な心を身に付け他者への思い遣りと尊重の念を育て、地域社会への貢献と国際理解に基づく平和の推進に懸命に取り組んでいる若人達への視線が弱く、それは綱領の一から四項迄にロータリー運動の目的を集約し過ぎていてからではないかと、私は危惧しています。「新世代奉仕」の第五項も一から四迄と同じ主流であり、ロータリーには亜流は存在しないのです。皆さん方には是非一度新世代の会合に出て頂くようお勧めします。「今どきの若者は」といった言葉が、そこで出会う誰一人にも当てはまらないことを発見し、彼等の活力溢れた真摯で礼節を弁えた言動に、瞠目させられるに違いありません。

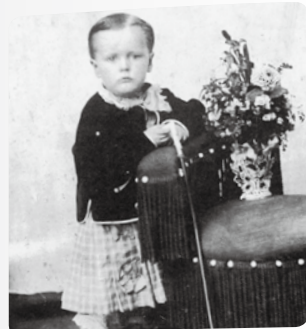
ロータリーの人間愛に満ちた理念、倫理、友情を彼等に教え、次代を託す良き市民たれとの願いをこめて、ロータリー運動推進の有力なパートナーに育成することこそが、新世代奉仕の最大の要諦であることを今一度玩味したいものであります。





ポール・ハリス語録

Collection of Paul P. Harris's Aphorisms



【左】少年時代のハリス
【上】1932年、ロンドンにて

少年時代に再び戻ることができるとしたら、そして物事を自分の気に入るように形づくることができるとしたら、私がする最初のことは、私自身と周囲の大人との理解を深めることです。誰もが他の誰かを理解したとしたら、人々のあいだのトラブルはほとんどなくなるでしょう。少年たちを本当に援助するためには、できる限り少年の目をもつようにすべきです。

新世代のための月間に寄せて
—学びて、問う—

Counsellor's Message
for New Generation's Month

地区新世代奉仕カウンセラー PDG 天野 肇



20世紀の世界は、第一次世界大戦、第二次世界大戦と同時に太平洋戦争と続き、まさに戦争の世紀でした。吉田松陰の故郷萩出身の金子信 PDG は、ご自分の担当年度の信条を「学びて、問う」とされましたが、人類は、20世紀の貴重な教訓から何も学ばず、その先を問うこともせず、大国は覇権主義に凝り固まり、時にロシアや北朝鮮、中近東諸国のように帝国主義あるいは王朝の再現と存続を図る国々、地域は民族紛争と宗教戦争に明け暮れる、人間は何と愚かな生き物でしょうか。犠牲になるのは何時の時代も新世代です。

翻って、先の東日本大震災、今年の九州地方の豪雨被害と我が国は自然災害と原発可否の戦いに明け暮れておりますが、政治はご承知の通りの体たらく、意地を見せる泥鰌も瘦せて身はすかすかです。

スマートフォンの普及やフェイスブック、ツイッター、ユーチューブ利用の日常性を見ていると、今の日本（あるいは世界）は、「覗きとチクリの世界」、更に「嘘と嘘の上塗り上等の世界」が垣間見えます。にも拘らず、テレビ・タレントや学者、評論家と称する人達は画面で無節操に自説を吠え建設的な結論

を導かず、一方善良なる大衆は携帯でのメール、あるいはネットに夢中で、少しは会話があつてよさそうな電車、地下鉄、新幹線車内は不気味なくらい静かで、コップのような小さな世界の幸福？に浸っております。この一見平和で静かな、他人に無関心な世界は、一皮むくと無残にも壊れつつあり、被害を受けるのはここでも新世代なのです。最近起きた大津市での中学生いじめ事件がこれを象徴しております。

ロータリーが唱える新世代奉仕は、五大奉仕部門の一つとして、責任能力のない0歳幼児から責任能力ある30歳までの幅広い世代を奉仕の対象としております。上述のような容易に心が繋がらない現代日本の社会でこの部門の活動を成功させることは容易なことではありません。ローターアクトクラブは何故減少するのでしょうか？青少年交換への応募がなぜ増えないのでしょうか？我々は、根底にある原因を深く考えたでしょうか。学び取ったでしょうか。現実を深く学び取り、それを解決できる方向を我々自身に問うことが、9月の月間の最大のポイントだと考えます。

「徳であって才ではなく、
行動であって学識ではない」 吉田松陰

第36回
インターアクト地区大会報告

Report of Inter Act Conference
in District 2710

国際ロータリー第2710地区 インターアクト委員長 平本 禎輝



2012-13年度の国際ロータリー第2710地区のインターアクト地区大会が、7月28日～7月29日に三原沖 大久野島、休暇村で開催されました。今年度は如水館高校インターアクトクラブが主催、三原ロータリークラブの全面バックアップで開催されました。

長谷川武司如水館高校教頭様をはじめ、広島、山口から16インターアクトクラブの生徒や顧問の先生方に参加して頂き、盛大な大会となりました。更にスポンサークラブからは出田啓治会長、児玉幸雄インターアクト地区大会実行委員長をはじめ、多くのクラブの皆様の設営や運営などで、素晴らしい地区大会を開催して頂きました。地区インターアクト委員長として、厚くお礼申し上げます。また地区からの来賓として、大之木精二ガバナー、沖田哲義ガバナーエレクト、岡田健次年度インターアクト地区委員長、近藤穂積前年度インターアクト地区委員長等、多くの方々のご出席を賜りました。

大会一日目は、「夢、目標を持つこと 意欲を持つことの大切さ」というテーマで学校法人喜田学園 東林館理事長 喜田紘平氏から、夢 目標を持つて努力し実現させることをこれからは考える様にと教えられ、夕食後もグループワーキングを行い、生徒全員から何になりたいかを発表する時間を持ち、9時近くまで熱心な意見発表が行われました。



第2日目は学校別にグループワーキングを持ち、各校の代表者が目標を持つことの大切さについて発表しました。その後、次年度インターアクト地区大会開催の誠英高等学校インターアクト委員長より多数の参加を頂きたい旨の要請がありました。最後に来年5月に開催される2013ロータリー世界フォーラム広島への参加を広島南ロータリークラブ会長井内康輝様から参加要請がありました。2日間のインターアクト地区大会に参加された皆さんが研修された成果を、今後の人生に生かして頂くと共に、立派な社会人として成長して頂きたいと思います。

最後になりましたが本大会を開催するに当たりご尽力頂きましたホスト校の如水館高等学校の皆様、スポンサークラブの三原ロータリークラブの皆様



に心からお礼申し上げます、36回インターアクト地区大会の報告とさせていただきます。

第1回
諮問委員会報告

Report of the First Advisory Committee

地区代表幹事 松田 修典



2012-13年大之木ガバナー年度の第1回諮問委員会が2012年7月7日、白木バスターガバナーから田村直前ガバナーまでの歴代ガバナーに沖田ガバナーエレクト、金子ガバナーノミニーが出席されホテルグランヴィア広島で開催されました。

大之木ガバナーの司会で会が始まり、2011-12年度田村ガバナーより、会員の動向、ロータリー財団、米山記念奨学会、決算見込み概要、各種表彰、東日本大震災復興支援についての報告がありました。

続いて、2012-13年度大之木ガバナー報告に移りました。

先ず、地区運営に対する抱負としてRIテーマの解説とテーマへの取り組みについて、運営の基本理念とガバナー信条、主要行事への支援と協力をお願いがありました。特に、ガバナー信条には「もっとロータリーを！心と行動に」と熱く抱負を述べられました。また、「職業奉仕を強調したロータリーの認知度向上プロジェクト」の推進を約束されました。

続いて、地区目標及び地区主要行事、公式訪問について、2012年8月26日開催予定の地区指導者育成セミナー、地区大会についての報告と参加のお

願い、認知度向上プロジェクト、それにガバナー信条としての真のロータリアン育成の一助としてのグループ合同研修セミナー開催について、RYLA、地区内情報、2012-13年度地区補助金申請及び2012-13年度広報補助金について、2013年5月17、18日広島国際会議場を主会場として開催される「2013年ロータリー世界平和フォーラム広島」についての説明とお願いがありました。

最後に2012-13年度、危機管理委員会組織（案）の報告がありました。

次に、2013-14年度ガバナー、沖田ガバナーエレクトより同年度の地区委員会の説明、同年度地区主要日程の発表がありました。

再び、大之木ガバナーより当日7月7日から始まる1年間の地区行事日程資料添付説明と諮問委員会に先立って開かれた、長期計画委員会に取り上げられたEクラブについての発言要請があり、委員長の西村バスターガバナーのご発言に次いで天野バスターガバナーのご説明を頂きました。

以上で、15時30分より約1時間半に亘って予定されていた国際ロータリー第2710地区、大之木年度の第1回諮問委員会を終了いたしました。

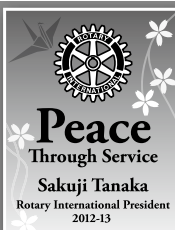
もっとロータリーを！心と行動に 呉 かり合い 学びあい

2012～2013年度
国際ロータリー
第2710地区



地区大会

10月20日(土)・21日(日)



国際ロータリー第2710地区 地区大会実行委員会事務局

〒737-8503 呉市中央3丁目8-21 大之木ダイモビル4F
TEL 0823-88-0087 FAX 0823-88-0116 E-mail: 2710taikai@daimo.jp



ガバナー補佐就任ご挨拶

Commitments from Assistant Governors

グループ1 ガバナー補佐 長門RC 鷺頭 信



このたび、2012-13 年度、グループ「1」のガバナー補佐の委嘱を受けました、長門ロータリークラブの鷺頭 信でございます。下関RC、下関西RC、下関東RC、下関北RC、下関中央RC、油谷湾RC、長門RCの7クラブを担当させて頂くことになりました。

さて、田中作次RI会長はRIテーマとして、「奉仕を通じて平和を」を示されました。平和とは：発

言と選択の自由の保障、安全で安心できる未来の展望、安定した社会における人生と家庭の確立です。「奉仕」は「超我的奉仕」：私利、私欲のない奉仕です。また、大之木ガバナーはガバナー信条として「もっとロータリーを！心と行動に」。運営重点方針としてロータリーの学習深化—グループ合同会員研修セミナーの開催。「職業奉仕を強調したロータリーの認知度向上」を示しておられます。ガバナーの方針をクラブの皆様にお伝えし、また皆様のご意見、ご要望をガバナーに報告するのが補佐としての責務でございます。この一年間グループ1の会長、幹事、理事、役員、そして会員の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

グループ2 ガバナー補佐 萩東RC 篠原 勝



本年度グループ2のガバナー補佐に選任されました、萩東RCの篠原勝でございます。7年に1度は必ず巡ってくる大役ですが、会員の減少とともに会長経験者という資格条件をクリアする対象者が限られる中、私が引き受けすることになりました。当初は、まだまだ先のことと、のんびりと構えておりましたが、数回の補佐会議やRLIのディスカッション・リーダーを経験するうちに、これは大変な役を引き受けたのだと後悔しておりましたが、この期に及んで、「命長ければ恥多し」を覚悟の上で、できる範囲一生懸命努めていきたいと思っています。

グループ2は2003-04年度の地区編成見直しにより、旧第1分区5クラブと第2分区2クラブの7クラブより発足しました。当初は顔馴染みが少なく、多少の違和感もあったようですが、9年経ち日本海と瀬戸内海と遠く離れておりますが、会員間では、とても親近感のもてるグループになっております。さて、本年度は日本人で3人目となるRIのトップ「会長」に田中作次氏が就任された記念すべき年度です。会長テーマ「奉仕を通じて平和を」大之木精二ガバナーの運営重点方針「ロータリーの学習の深化」を理解し、地区ガバナー、地区委員の御協力による各クラブの課題への助言、クラブ運営、事業計画、実行がスムーズに運べるよう、地区と各クラブとの懸け橋となるよう努めていきたいと思っています。皆様、一年間ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

グループ3 ガバナー補佐 防府北RC 光浦 慎太郎



ガバナー補佐エレクトとなって間もなくの昨年9月に、第1回ガバナー補佐会議に出席して以来、さまざまな研修会に出席することとなり、ロータリーとはこんなにも勉強するのかと正直驚きもしました。しかし逆に、「学べば学ぶほど…」ロータリーに在籍して居ながら、今まで如何に勉強して来なかったかということに、今さら乍らに気付かされた次第です。

大之木ガバナーの信条であります「もっとロータリーを！心と行動に」のご講話は、ロータリアンの

心の琴線にふれるに十分なお話でした。そして本年度力を注がれる「職業奉仕」のことについても、これこそがロータリーの生命線であることから、私個人としてもこれに思いを致す良い機会を頂いたと考えて、多くの人達と交わって行く中で自分なりの結論のようなものを見つけられればと思っています。いづれにしても、この一年を振り返った時に、ただ忙しいだけの大変な一年だったと思うのか、それとも、多くの同志と語らい、巾広い友人が出来て素晴らしい充実した一年であったと思うのかは、これからの取り組み方、考え方次第であると思われます。同じ一年であるならば、是非、後者の方でありたいと願っています。グループ3をはじめ関係の皆様、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

グループ4 ガバナー補佐 徳山RC 石丸 秀宣



2012-13 年度グループ4のガバナー補佐を仰せつかりました徳山ロータリークラブの石丸秀宣です。グループ4は徳山、徳山東、周南西、光、徳山セントラルの5クラブで構成されています。当地域は大手の化学工場や製薬工場や石油製油所がどっしり腰をおろし日本の経済を支えております。

私は25年前に徳山ロータリークラブに入会し、10年前に会長を終え、クラブの写真同好会のお世

話だけをしておりました。突然にガバナー補佐の拝命を受け戸惑っておりましたが、昨年の9月から何度も補佐研修が開催され勉強して参りました。お蔭様で不十分であったロータリーの知識を得る事ができました。そしてガバナー補佐の責務の重要性を認識しました。大之木ガバナーは本年度の信条として「もっとロータリーを！心と行動に」を掲げておられます。6月1日に5クラブの会長・幹事と「大之木ガバナーを囲む会」を開催しガバナーからこの基本理念を直接語って戴きました。囲む会は7月から始まる会長・幹事に大きな刺激になりました。補佐はRLIのディスカッションリーダーも勤め

る事になり、皆様と一緒に勉強させて頂いております。従来型の一方的な講演から、参加者が一緒にそのテーマを討議する形式は大変いい方法かと思えます。3コース終了後の受講者の自信に満ちた顔が楽

しみます。微力ではありますが、グループ4のクラブ運営が円滑に行われるように尽力してまいる所存です。宜しくお願い致します。

グループ5 ガバナー補佐 柳井西RC 海田 博文



本年度、岩国、岩国西、岩国中央、柳井、柳井西5クラブで構成されているグループ5のガバナー補佐に就任いたしました柳井西ロータリークラブの海田博文と申します。

昨年8月末に突然ガバナー補佐を引き受けることになりました。

早11ヶ月が過ぎ、多くの行事に参加し、いろいろな勉強させて頂いておりますが、ロータリークラブを知れば知るほどその奥の深さに、大変頭を悩ま

している次第です。さて、7月末には、柳井RCと岩国西RCのガバナー公式訪問も無事終わりました、一安心している所です。本年度は、大之木精二地区ガバナーの信条として「もっとロータリーを！心と行動に」を掲げられ、地区運営重点方針では「ロータリーの学習深化・グループ合同研修セミナー」と「職業奉仕を強調したロータリーの認知度向上」の推進を強調されています。これらを踏まえ、ガバナー補佐の役割である各クラブと地区の調整役として、会員皆様と共に有意義な1年になるように頑張りますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

グループ6 ガバナー補佐 広島東RC 鵜野 俊雄



41年前36歳で入会、スリーピング35年間、6年前に目覚めて会長、そして今年、ガバナー補佐となり勉強中の77歳です。社会人から中学校に再入学した様なものでしたので、Zeroからの学習はロータリー設立時の想いと私達の想いが同じである事を教えてくれました。友を、師をたずねて3千里行かなくても近くに、ロータリーの中にいるではないか、毎週逢っているではないか、異業種の、上下の年齢の方々と友にする事の出来る場を持っているではないか、という幸せをしみじみと感じている今日です。

ガバナーの仕事は超多忙である事はよく判っていましたが、ガバナー補佐もなかなかのものと感じている今日です。年度前に種々な会議・研修会で教育を受け、年度に入れば公式訪問と事前の協議会・地区の各種のセミナー・IM等と続きます。40年前のロータリーは個性のある会員が多く、ルールも厳しくなくノンビリしたおおらかなものだったと思います。時代に適したものの採用と共に、足かせになっている除去すべき古いものはカットして行かねばなりません。ガバナーと各クラブのパイプ役は勿論ですが、各クラブの縦と横の連携作り、特色、良い事例の紹介等に努力してみたく思っています。20年を越す国際奉仕活動、徹底した経費節減、会員増強のための親睦活動、等々の多くの事例を探しての1ヶ年にしたく、皆様よりの情報をお待ちしています。

グループ7 ガバナー補佐 広島廿日市RC 永井 勝康



この度、グループ7のガバナー補佐に就任いたしました、広島廿日市ロータリークラブの永井です。経験豊かなロータリアンがいらっしゃるグループ7のガバナー補佐に任命され、緊張の日々を送っています。

私に白羽の矢が立った時、「諸先輩からお前しかない」と口説かれ、自分の非力を顧みず、この大役を引受けることになりました。第1回ガバナー補佐会議の際、大之木ガバナーが歩み寄って来られ、「永井さん、あなたの気持ちは良くわかります。一緒にがんばりましょう。」と声をかけていただき、今までの不安と戸惑いが和らぎ、「よしやれる所ま

でやってみよう」と気持ちを切り替えることができました。しかし、今に至っても悪戦苦闘の最中です。現在(2012年7月23日)、ガバナー公式訪問を2クラブ終えました。各クラブ会長・幹事との打合せ等に忙しい日々を送っていますが、ロータリアンの思いやりの心に触れ、改めてロータリーの楽しさが少し解ってきた様に感じています。大之木ガバナーの信条である「もっとロータリーを！心と行動に」の考えを伝えるとともに、特に「ロータリーの学習の深化」と「職業奉仕を強調したロータリーの認知度向上」という重点運営方針をより進めることができるよう、大之木ガバナーと各クラブとのパイプ役として、私の出来る限りの努力をしていく所存であります。浅学非才のガバナー補佐ではございますが、どうかロータリアンの寛容と友情の心で、お付き合いいただきたくお願い申し上げます。

グループ8 ガバナー補佐 呉東RC 武安 紘二



この度はグループ8の方々からのご推挙により、ガバナー補佐に就任いたしました呉東RC所属の武安紘二でございます。

今年度大之木精二ガバナーは、はからずもグループ8からの輩出されたガバナーでありますから、私共といたしましては相当の覚悟をもってことに当たらなければと意を決しているところであります。まずはRIテーマ「奉仕を通じて平和を」の理解ですが、大之木ガバナーは『平和とは人と人との間柄をよくすることが起点でありますから、常に他人を思い遣る最高の境地とされる「超我的奉仕」



が平和をもたらす不可欠の原動力と考えるべきでありましょう』と論じておられます。

そのように考えますと、ロータリーの奉仕活動は最終的にはすべての人々との関係を温かく思い遣ることを目標としているはずですから、これまでもそしてこれからも「奉仕の理想」「超我の奉仕」に根ざした奉仕は、必ず『平和』に結びつくことになるはずです。



グループ9 ガバナー補佐
因島RC 林 克宏

本年度グループ9のガバナー補佐を務めます因島ロータリークラブの林克宏です。昨年9月よりガバナー補佐になるためのレクチャーを数回受け、これは大変な役目だと改めて感じ、私のような不真面目な会員でも努めることが出来るか不安を感じています。只、引き受けた限りは全力を尽くすつもりでいます。

ガバナー補佐の責務はいろいろありますが、一番重要なのはガバナーや地区と各クラブとのパイプ役だと思っています。本年度の大之木ガバナーは最重要項目として「ロータリーの学習深化」を掲げておられます。信条として「もっとロータリーを！心と行動に」とされています。この信条を結実させるために二つのプロジェクトを計画されておられます。



グループ10 ガバナー補佐
福山東RC 梶田 千史

この度G10のガバナー補佐に任命された、福山東RCの梶田千史（ひろふみ）でございます。

福山東RC創立以来の会員で29年目になります。8年前に会長が終わりのんびりとロータリーライフを送っていたのですが、このような事になり私にとってはまさに晴天の霹靂、生活が一変しました。

G10には福山RC、府中RC、鞆の浦RC、福山丸之内RC、福山東RCの5クラブがあります。

最近特に増強が叫ばれるようになってからは、新会員は確かに増えています。しかしそれ以上に退会者が多いと言うことです。

新会員を引き止める魅力あるクラブにせねばなり



グループ11 ガバナー補佐
福山西RC 宇田 信士

本年度グループ11のガバナー補佐の任に当たります福山西RCの宇田でございます。

昨年6月末この任務を受けて以来、9月より幾度となく広島地区事務所に行き補佐研修、指導者研修、RLI等の勉強をしてまいりました。RLIのDLを任されることについては多少の驚きは隠せませんでした。いろいろな人の話を聞かせていただき大変勉強になりました。

大之木ガバナーは『ロータリーの学習の深化』との表現でロータリーの知識の吸収を強調されています。グループ合同会員研修セミナーの企画はその一

次に「学習深化」への取り組みであります。大之木ガバナーの運営方針で強調されているロータリー学の原理原則を今こそ学習して、そしてそれはロータリー個人資質向上と社会への還元に向けての裏付けとなることは確信されると思います。

今年度グループ8が輝くクラブになるよう、しっかりとお手伝いさせていただきたいと覚悟しています。よろしくご支援ください。

一つは「グループ合同研修セミナーの開催」ともう一つは「職業奉仕を強調したロータリーの認知度の向上推進事業」です。これらに多くの会員に参加していただきロータリーに入会している意義、自分を磨く喜びを実感していただき、又、信条についても各クラブで正面から取り組んでいただき、会員にロータリーをより一層理解してもらい、退会防止等に役立ててもらいたいと思います。

各クラブへの訪問がございしますが、各クラブがどの様に運営されているか、長期計画やガバナーの信条にどの様に取り組まれているかを聞くのを楽しみにしています。

IMにつきましては来年の2月17日(日)に因島で開催予定です。多数の会員の方の参加をお願い致します。

この一年間グループ内の会員の皆様のご協力なくして私の役目を全うする事は出来ません。微力ではありますが、グループ内の各クラブの運営が円滑に行われますように私なりに頑張りますので宜しくお願いいたします。

ません。それには会員同士の信頼関係、親睦が一番だと思っています。仕事を休んで例会に出席するので、楽しくなくては行けません。第2に親睦だけでは行けません。会費を払っているのですからロータリーの本来の目的である奉仕に関することも学ばねばなりません。多くの奉仕があり、色んな方法があります。これらを理解することが出来ないうちに退会される方も増えているので大変残念です。

大之木ガバナーが言われるロータリーを学習し新会員に対して魅力ある会員であるよう努力し、学んでいただきたい。G10での大きな行事にG11と合同で行うIMと県東部地区で行う新会員セミナーがあります。新会員の方々はぜひ出席してロータリーを学習して頂きたい。補佐の大切な役目です。意義ある会にしたいと思っています。

皆様のご指導とご協力をよろしくお願い致します。

且でありましょう。

ロータリーの理念・歴史・実践をテーマに講義とパネルディスカッションで会員の意識の高まりを計られようとされています。

又、ガバナーは職業奉仕の実践も強く訴えられており話の端々にそれを感じ私と気持ちが一つであることを大変嬉しく思っています。

ガバナー公式訪問時のフォーラムは我々ロータリーアンにとって年に唯一ガバナーと気楽に会話ができる場であり、ガバナーの考え方や方針を聞くことは会員にとっても貴重な経験になると思います。皆様方の積極的な参加を期待しています。

ともあれこの一年間、浅学非才・分不相応な私ではございますが一生懸命、大之木ガバナーを支え、地区の勤めを果たしてまいりますので宜しくご協力のほどお願い致します。



グループ12 ガバナー補佐
吉舎RC 安井 雅彦

グループ12は三次・東城・三次中央・庄原・吉舎の5つのロータリークラブで構成されています。

今年度、大之木ガバナーよりグループ12のガバナー補佐を委嘱されました、吉舎RCの安井雅彦です。

本来ならば、寺戸照一氏がガバナー補佐として、スタートしていただのですが急病で倒れられ、闘病生活を余儀無くされました。

すでにガバナー補佐会議も第1回、第2回と終了しており、5年前の金子ガバナー時のガバナー補佐経験がある私が受けざるを得なくなったのです。ロータリー歴は30年を迎えました。会長は14年前

国際ロータリー第2710地区 2012-13年度 74RCの会員増減・出席率 2012年7月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数						
			当月	平均	年度初 (7/1)	当月		本年度			増減
						末日	内女性	入会者	退会者		
グループ1	長門	5	99.38	99.38	32	32	4	0	0	0	0
	下関	4	87.76	87.76	46	49	1	3	0	3	3
	下関中央	4	83.76	83.76	27	31	5	4	0	4	4
	下関東	5	81.64	81.64	45	45	0	0	0	0	0
	下関北	5	92.68	92.68	41	41	0	0	0	0	0
	下関西	4	88.75	88.75	40	40	1	0	0	0	0
	油谷湾	4	100	100	12	12	0	0	0	0	0
計		90.57	90.57	243	250	11	7	0	7	7	
グループ2	萩	4	87	87	52	52	0	0	0	0	0
	萩東	5	98.33	98.33	24	24	0	0	0	0	0
	美祢	4	75.93	75.93	26	27	1	1	0	1	1
	小野田	4	87.8	87.8	42	41	0	0	1	-1	-1
	宇部	4	86.51	86.51	50	52	2	2	0	2	2
	宇部東	4	68.3	68.3	19	19	3	0	0	0	0
	宇部西	4	90.6	90.6	51	50	1	1	2	-1	-1
計		84.92	84.92	264	265	7	4	3	1	1	
グループ3	防府	4	91.07	91.07	53	54	0	1	0	1	1
	防府北	4	88.62	88.62	19	20	1	1	0	1	1
	防府南	4	90.63	90.63	32	32	7	0	0	0	0
	山口	4	95.28	95.28	51	52	2	1	0	1	1
	山口中央	4	83	83	7	7	2	0	0	0	0
	山口県央	5	98.24	98.24	32	34	1	2	0	2	2
	山口南	4	83.1	83.1	37	39	4	2	0	2	2
計		89.99	89.99	231	238	17	7	0	7	7	
グループ4	光	4	90.42	90.42	47	49	0	2	0	2	2
	周南西	4	100	100	42	42	3	0	0	0	0
	徳山	4	97.68	97.68	44	46	1	2	0	2	2
	徳山セントラル	4	86.67	86.67	30	30	1	0	0	0	0
	徳山東	4	97.06	97.06	51	51	0	1	1	0	0
計		94.37	94.37	214	218	5	5	1	4	4	
グループ5	岩国	4	81.2	81.2	57	61	0	4	0	4	4
	岩国中央	4	90.01	90.01	40	40	3	0	0	0	0
	岩国西	4	88.16	88.16	58	58	2	0	0	0	0
	柳井	5	100	100	31	33	2	2	0	2	2
	柳井西	4	100	100	29	29	2	0	0	0	0
計		91.87	91.87	215	221	9	6	0	6	6	
グループ6	広島	5	99.65	99.65	110	115	0	5	0	5	5
	広島安芸	4	97.17	97.17	43	45	3	2	0	2	2
	広島安佐	4	88.64	88.64	22	22	1	0	0	0	0
	広島東	4	95.63	95.63	88	86	5	0	2	-2	-2
	広島北	4	100	100	81	81	0	1	1	0	0
	広島慶北	4	98.69	98.69	38	38	0	0	0	0	0
	大竹	5	85.16	85.16	31	31	0	0	0	0	0
計		94.99	94.99	413	418	9	8	3	5	5	

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数						
			当月	平均	年度初 (7/1)	当月		本年度			増減
						末日	内女性	入会者	退会者		
グループ7	広島中央	4	99.07	99.07	57	60	7	3	0	3	
	広島廿日市	4	94.59	94.59	37	37	1	0	0	0	
	広島城南	4	97.08	97.08	50	52	1	2	0	2	
	広島南	5	99.02	99.02	86	88	0	2	0	2	
	広島東南	4	100	100	85	84	8	1	2	-1	
	広島西南	5	100	100	61	61	4	0	0	0	
	広島西	4	100	100	79	79	0	0	0	0	
	計		98.54	98.54	455	461	21	8	2	6	
グループ8	江田島	4	90.28	90.28	18	18	0	0	0	0	
	東広島	5	97.98	97.98	29	30	2	1	0	1	
	東広島21	4	96.05	96.05	19	19	4	0	0	0	
	呉	4	92.43	92.43	72	72	0	0	0	0	
	呉 東	4	96.67	96.67	31	31	0	0	0	0	
	呉 南	5	87.21	87.21	53	53	4	0	0	0	
	西 条	4	100	100	46	47	1	1	0	1	
	計		94.37	94.37	268	270	11	2	0	2	
グループ9	広島空港	5	81.67	81.67	24	24	3	0	0	0	
	因 島	4	83.83	83.83	24	25	1	1	0	1	
	三 原	5	91.29	91.29	63	63	2	0	0	0	
	尾 道	4	84.96	84.96	69	69	2	0	0	0	
	尾道東	5	86.68	86.68	54	54	1	0	0	0	
	瀬戸田	4	90	90	10	20	0	10	0	10	
	竹 原	4	90.91	90.91	33	33	4	0	0	0	
	計		87.05	87.05	277	288	13	11	0	11	
グループ10	府 中	4	94.82	94.82	34	34	0	0	0	0	
	福 山	4	96.24	96.24	78	78	0	0	0	0	
	福山東	4	85.53	85.53	48	49	0	1	0	1	
	福山丸之内	4	89.1	89.1	37	37	1	0	0	0	
	鞆の浦	5	88.89	88.89	27	27	0	0	0	0	
		計		90.92	90.92	224	225	1	1	0	1
グループ11	福山赤坂	5	81.74	81.74	42	42	3	0	0	0	
	福山北	4	99.48	99.48	48	48	0	0	0	0	
	福山南	5	88.5	88.5	57	59	1	2	0	2	
	福山西	5	88.84	88.84	43	43	4	0	0	0	
	松 永	4	91.67	91.67	45	45	1	0	0	0	
		計		90.05	90.05	235	237	9	2	0	2
グループ12	吉 舎	5	95	95	16	16	0	0	0	0	
	三 次	40	81.25	81.25	40	40	0	0	0	0	
	三次中央	4	93.09	93.09	47	46	6	0	1	-1	
	庄 原	36	95.83	95.83	36	36	4	0	0	0	
	東 城	4	81.57	81.57	19	19	1	0	0	0	
		計		89.35	89.35	158	157	11	0	1	-1
2710地区計			91.26	91.26	3197	3248	124	61	10	51	

お詫び
と
訂正

ガバナー月信 vol.2(8月号)P11「新会員紹介」のページ3段目に誤植がございましたので、下記の通り訂正いたします。
(誤) 宮地俊秀 下関RC ⇒ (正) 宮地俊秀 広島東南RC (敬称略)
関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



文庫通信 (299号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。

講演より

[下記申込先: ロータリー文庫]

皇室に学ぶ日本人の底力	所 功	2012 11p (第40回ロータリー研究会)
新たな国づくりに向けて —東日本大震災を経験して—	増田 寛也	2012 5p (D.2710地区大会)
激動する国際情勢と日本	田久保忠衛	2012 2p (D.2770地区大会)
東日本大震災を経験して	桑原 茂	2012 2p (D.2550地区大会)

閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

自然環境を考える	C.W.ニコル	2012 2p (D.2550地区大会)
日本復活、今、日本人の持つべき心は!	金 美 齡	2012 7p (D.2580地区大会)
キャリア教育の意義と実践	水 井 健 次	2012 7p (D.2630地区大会)
支縁社会をつくる	坂東真理子	2012 16p (D.2630地区大会)
元米山奨学生として	徐 重 仁	2012 2p (D.2550地区大会)

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

新 会 員 紹 介

New Member Introduction



佐々木功典
下関RC
2012年7月2日
公立病院



藤田良郎
下関RC
2012年7月23日
印刷業



村上幸男
下関RC
2012年7月30日
信用金庫



藤永芳史
美祿RC
2012年7月3日
石灰製造販売



小野瀬芳則
美祿RC
2012年6月26日
合成樹脂製造



清水昭彦
宇部RC
2012年7月5日
大学



坂井田功
宇部RC
2012年7月5日
大学



青野哲也
宇部西RC
2012年8月7日
総合証券



藤本哲憲
宇部西RC
2012年8月7日
機械工場



山下和美
防府RC
2012年7月24日
ホテル



大野達也
防府北RC
2012年7月9日
ホテル



藤井謙志
山口RC
2012年7月11日
事務用器具販売



深田康裕
山口県央RC
2012年7月3日
電気工事



財津 謙
山口県央RC
2012年7月24日
内科



中村 聡
光RC
2012年7月2日
事務機器販売



吉松克則
光RC
2012年7月2日
商業銀行



静間隆浩
徳山RC
2012年7月5日
建築設計



遠藤弘徳
徳山RC
2012年7月26日
海上保険



渡邊哲彦
徳山東RC
2012年7月18日
薬品製造



矢吹信三
岩国RC
2012年8月9日
電気工事



平本日出男
岩国RC
2012年7月26日
運輸【海上運輸】



松田 勉
岩国RC
2012年7月5日
鉄工業【機械器具製造】



上田秀樹
岩国RC
2012年7月12日
石油工業【石油精製】



大田雅彦
岩国RC
2012年7月19日
製紙工業【洋紙製造】



和田 実
柳井RC
2012年7月3日
貨物自動車運送



撰 章
柳井RC
2012年7月10日
普通銀行



大堀正博
広島RC
2012年7月10日
宅地造成



岩穴口一夫
広島RC
2012年7月10日
旅行事業



一丸昌弘
広島RC
2012年7月10日
住宅金融



青木暢之
広島RC
2012年7月10日
民間放送



鎌田恵徳
広島RC
2012年7月3日
生命保険



濱本恵康
広島安芸RC
2012年7月17日
大学



坂井由美
広島安芸RC
2012年7月24日
電設資材配布



本田善昭
広島北RC
2012年7月19日
不動産管理



神田栄治
広島中央RC
2012年7月9日
信用組合



渡邊悦男
広島中央RC
2012年7月9日
広告代理



影本正之
広島中央RC
2012年7月9日
病院



福田 翔
広島城南RC
2012年7月6日
バックینگ業



小倉幸二
広島城南RC
2012年7月20日
税理士



矢口則彦
広島南RC
2012年7月6日
建築



青木尚二
広島南RC
2012年7月6日
旅行幹旋業



青井康文
広島東南RC
2012年7月2日
損害保険業



田中祐太郎
東広島RC
2012年7月17日
道路旅客運送



岩本貴紀
呉RC
2012年6月14日
紙製品販売



赤利俊彦
三原RC
2012年8月7日
建設業



渾川 俊
三原RC
2012年8月7日
不動産



八幡一雄
三原RC
2012年8月7日
化学品製造



天野伸一
福山東RC
2012年7月4日
食品卸業



今川和亮
福山南RC
2012年7月5日
保険代理業



世良達也
福山南RC
2012年7月19日
信用金庫

謹んで哀悼の意を表します



広島北RC
故 檜山謙二 殿
2012年7月14日ご逝去(享年89歳)
●ロータリー歴 / 1987-88 年度会長、1992-93 年度分区分代理、
ポール・ハリス・フェロー、第6回山功労者マルチブル